

当院で画像検査を受けた方々へ

「医用画像の診断に関する包括的研究」について

研究責任者：東京大学医科学研究所附属病院放射線科

赤井 宏行

各種画像検査の臨床的有用性については過去の知見が蓄積されてきていますが、今でも偶発的に発見される疾患や異常所見は少なくありません。また、未だ意義の確立していない副所見が発見されることもあります。加えて、画像検査機器は各々進歩が続いており、特定の疾患の質的診断や病期診断において従来確立されている以上の診断情報が得られることもあります。そこで、我々は下記の患者さんを対象に、当院に保存されている画像やカルテの情報をを用いて、新たな着眼点からあらためて画像検査の結果を解析し、画像診断に有益な知見を抽出する研究を行っています。

1. 研究の対象となる方

当院にて、1994年4月より2022年5月31日までの間に、以下の疾患※および疾患疑いの診療目的にて下記の画像検査※※を受けた方

※血管系疾患、感染症、腫瘍性疾患、変性疾患、薬物・毒物中毒性疾患、先天性疾患、自己免疫性疾患・膠原病、外傷性疾患、内分泌系疾患、医原性疾患、特発性疾患、遺伝性疾患、精神・心因性疾患等。

※※単純X線写真、造影検査、X線コンピュータ断層像、磁気共鳴画像、ポジトロン断層撮影、シンチグラフィ、単一光子放射線断層撮影、超音波検査等。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

上記に記載された画像検査データおよび関連する診療情報等

3. 研究期間

2019年10月31日(所長許可日)～2022年9月30日

4. 研究参加の辞退について

画像検査の情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。ご了承いただけない場合は、2022年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：東京大学医科学研究所附属病院 放射線科 赤井 宏行 電話番号：03-5449-5064

住所：東京都港区白金台4-6-1